

○3 植物の北限地 (林弥栄) Yasaka HAYASHI: Northan extermitities of three species

1. モミ *Abies firma* モミの天然分布の北限地は今まで、岩手県 釜石市 尾崎岬北緯およそ $39^{\circ}30'$ とされていた。ところが今までモミの天然のものは全然ないといわれていた秋田県下で、しかも秋田県下では北部にあたる能代市母体、桧山、羽立などの国有林と附近民有林、山本郡山本町田屋附近民有林、山本郡琴丘町上岩川の民有林などになり広範囲にわたって自生のあることがわかった。そして天然分布の北限地は能代市母体国有林北緯およそ $40^{\circ}10'$ である。

昭和 38 年、知人の秋田営林局経営部長の浅野正昭氏から手紙があり、秋田県能代市附近にモミの天然林があるようだから見に来てくれないかとの依頼があったが、その年は忙しく行かれなかった。昨年 39 年 10 月機会を得て現地のモミを調査することが出来た。

自生北限地母体国有林ではスギ林中に点生し幼樹も沢山見られた。山本郡山本町田屋附近の民有林ではアカマツ、コナラ、クリ、ホオノキなどと混交している。生育地の状態や古老の話など総合し考察した結果、上記各地方のモミは正しく天然のものであることを確認した。この地方にモミの自生のあることは今迄私共多くの人は知らなかったが、古い文献としてスギの研究家故林学博士岩崎直人氏の「秋田杉林の成立ならびに更新に関する研究」なる著書中に上岩川と下岩川の民有林にモミの自生のあることが 2—3 行出ている。余談ではあるが、このモミの北限地附近の能代市桧山町にはチャの栽培が古から行われ現在も茶畑が 1.3 ヘクタール位あり、あまり上質ではないが一般に売り出されている。珍しいことだと思う。

3. モクレイシ *Microtropis japonica* 従来モクレイシの北限地は神奈川県大磯の高麗山とされている。しかし同じ神奈川県の中郡西泰野町渋沢 (小田急線渋沢駅下車南方約 1 km) に自生があることはほとんど知られていない。この地がモクレイシの北限地であると思う (北緯 $35^{\circ}21'$)。高麗山は東限地である。私は最初この地を故郷とする小島俊郎氏から自生のあることを聞き、興味をもち案内してもらって見てきた。現地はマダケ林内の小川添いで、数米にのびたかなり太いものが数本あり、雌木には沢山実がついていた。この時採集した標本は科学博物館に収めてある。

3. コケセンボンギク *Lagenophora stipitata* var. *microcephala* この植物の分布の北限地は広島県厳島とされているが、私の調査によると、北限地は岡山県の東端の和气郡日生町鹿久居島である。この島にコケセンボンギクの自生のあることは戦前に一寸書いたことがあるが、ほとんどの人がまだ認識していないようである。島の南部のクロマツ林下などにかなり生えている。この島の採集品は京都大学理学部の植物標本館が科学博物館に収めてあると思う。

(林業試験場浅川分室)